FAXニュース
ŌMIYA
JR東労組大宮地本
2020年3月6日
No. 133

「2020年度　大宮総合車両センター業務量等について」提案を受ける！

大宮地本は２月１９日、「２０２０年度大宮総合車両センター業務量等について」の提案を受けました。２０１９年度と同様、東京総合車両センターと業務量の調整を図るとともに、各車両センターと連携して確実に業務遂行することにより、社員の技術・技能の向上を図り、更なる安全・安定輸送の確保に寄与していくこととなります。業務を担う組合員のモチベーションが向上し、安全・健康・ゆとり・働きがい創出に向けて、今後申し入れを行います。

■主な提案内容

◆２０２０年度検査両数

車種	２０２０年度	２０１９年度	増減
ＥＣ	６７７	６８３	▲６
ＰＣ	０	０	０
ＳＬ	２	１	１
合計	６７９	６８４	▲５

◆主な改造工事等

車種	件　　名	編成数	両数
ＥＣ	線路設備モニタリング装置搭載工事	４編成	４両
	中央快速線グリーン車導入・普通車トイレ導入に伴う車両改造工事	５編成	３０両
	中央快速線ホームドア導入に伴う車両改造工事	５編成	１０両
	中編成ワンマン運転（八高線・川越線）に伴う車両改造工事	６編成	２４両
	ＡＴＳ－Ｐ耐雪パターン導入に伴う車両改造工事	１１編成	２２両
	千代田線ホームドア導入に伴う車両改造工事	２編成	２０両

◆新規部外委託工事

Ｎｏ.	件　　名	記事
１	交流主電動機解体洗浄工事	拡大

◆配置両数（交番検査・機能保全）

車種	検査種別	形式	編成数	両数
ＥＣ	交番検査	１８５系	２０編成	１３７両
		２５１系	４編成	４０両
		２５３系	２編成	１２両
		６５１系	７編成	４９両
	機能保全	Ｅ２５７系	８編成	７２両
		Ｅ２６１系	２編成	１６両

※２０２０年４月１日時点

◆部品科内体制見直し

◆標準数の見直し　　車両職　▲４

職場の声をもとに団体交渉を積み上げ、
安全で働きがいある職場の構築を目指します！